

会 議 録

- 1 会議の名称 令和7年度 第2回熊取町下水道事業経営委員会
- 2 開催日時 令和7年11月21日（金）午後2時～午後3時30分
- 3 開催場所 熊取ふれあいセンター 4階 研修室A
- 4 議題 案件1 将来収支のシミュレーション結果について
案件2 その他
- 5 公開・非公開の別 公開
- 6 傍聴者数 0人
- 7 審議等の概要 **案件1 将来収支のシミュレーション結果について**

事務局より、「令和7年度 第2回 熊取町下水道事業経営委員会資料」及びその補足資料「投資・財政計画（収支計画）」に基づき、「熊取町下水道ビジョン（経営戦略）」に対する令和3～6年度の事業の達成状況及び令和7年度以降の将来収支のシミュレーション結果について説明をおこなった。また、「熊取町下水道ビジョン（経営戦略）」の中間見直しにおいて、財政収支的に最も厳しい条件（資料P.13・パターンD）を採用することを事務局から提案した。

説明に関する、主な質疑応答は下記のとおり。

・（資料P.12）将来推計で採用している建設物価上昇率1.97%（2015年～2021年の平均）は、現状の経済情勢から見て低すぎではないか。

⇒推計にあたり、現時点における建設物価上昇率の確定値を採用することとした。暫定値はより高い数値となっていることも把握しており、今後の動向を見据えながら、次期ビジョン（令和13～22年度）策定時には、改めて数値を検討したい。

・（資料P.22）将来推計上は、現行の計画をそのまま進めたとして、補助金の減額や使用料収入の減少があっても、使用料改定

はしなくても大丈夫ということか。

⇒ 今回の見直しは、現計画の後半の5年間について、現状のまま進んでも、黒字を維持し、現金残高の不足も生じないことを確認したもの。次期ビジョン（令和13～22年度）策定時には、改めて検討が必要と考えている。

・パターンB及びDで提示している1人あたり有収水量のマイナス0.2%減少という考え方の根拠は。

⇒ 令和5～6年度の直近の1人あたり有収水量が0.50/人日分減少した実績を基に設定した。以前の年（令和2～4年度）は、コロナ禍に伴う巣ごもり需要でむしろ増加していたことから除外し、直近のデータで保守的に推計した。

・（資料P.22）有収水量が減って下水道使用料の減少が見込まれるパターンがあるのに、汚水処理にかかる費用（維持管理費や減価償却費、企業債利息など）を、下水道使用料でどの程度賄えているかを示す指標である経費回収率が、全てのパターンで100%を上回っているのはなぜか。

⇒ 汚水処理にかかる費用の財源は、下水道使用料に加え、国の基準に基づく基準内繰入金（町一般会計からの繰入金）も充てられるため、下水道使用料が減少しても、その分は基準内繰入金で賄われることになるため、結果的に経費回収率は、計算上100%を上回ることになる。

・国庫補助金の減少が予想される中で、減少分の費用は企業債を発行し、町の単独費で補いながら計画している事業を実施していくのか。

⇒ 現在企業債の発行利率が上昇しており、あまりそこに頼ってしまうと経営が厳しくなることが想定されるため、実際の事業実施にあたっては、交付された補助金の金額に応じて、事業を縮小することも想定される。

・パターンC及びDでは企業債残高が59億円台と大きくなって

いるが、適正な水準はどのあたりと考えているか。

⇒ 現行「熊取町下水道ビジョン（経営戦略）」の131ページに記載されている、起債償還借入残高の基準値（目標値）は55億円である。補助金を要望どおりに確保出来ない場合は、企業債で補うことになるため、その分企業債残高も増加するが、実際の事業実施にあたっては、事業の縮小等も検討し、55億円に近づけられるように努めていきたいと考えている。

・ストックマネジメント計画について、現在八潮市の陥没事故を契機に国でも様々が議論がなされている。その結果、近々にも新たな提言等が発出される可能性が高いと考えられるため、その際には、それらを踏まえた事業運営に努めてもらいたい。

⇒ 国の動向を注視しながら、進めていきたい。

案件2 その他

今後のスケジュールについて、第3回会議の日程は当初来年1月末～2月初旬で考えていたが、今回の説明内容を踏まえ、2月上旬で調整する旨の説明を行った。

8 審議会の情報

名称	熊取町下水道事業経営委員会
根拠法令等	熊取町下水道事業経営委員会規則
設置期間	令和元年8月1日
所掌事項	・下水道事業の経営に関する計画策定の調査及び検討に関すること ・計画の目標達成状況の点検及び進行管理に関すること ・下水道事業の業務の執行に関し、適正な運営を確保する観点から必要であると町長が判断した事項に関すること
委員数	6人

9 担当課

下水道河川課